

笠岡市財政健全化プラン（素案）に関する要望書に対する回答が別紙のとおり届きました。

しかしながら、この回答において『運営努力についての検討結果や取組結果の報告がない』との記述があることは甚だ遺憾です。

本会は、経営改善につながる活動や定期報告を行っていました。このような認識のずれを改善するためにも、赤字額補助等については、市と共通の認識を持つよう協議を進めてまいります。

会長 濱田仁海

笠長第 2554 号

令和 7 年 2 月 21 日

社会福祉法人笠岡市社会福祉協議会
会長 濱 田 仁 海 殿

笠岡市長 栗 尾 典 子



笠岡市財政健全化プラン（素案）に関する要望書に対する回答について

令和 6 年 1 2 月 1 0 日付けで提出のありました要望書について、下記のとおり回答いたします。

本市といたしましては、今後の福祉を推進するために、引き続きお互いが協力体制を取り、連携を強化していくべきであると思っております。貴会におかれましては、何とぞ御理解と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

1 補助金名

- ① 社会福祉協議会補助金（笠岡市社会福祉協議会地域福祉活動推進事業補助金）
- ② ささえあい活動事業補助金
- ③ 島しょ部障害福祉サービス・介護サービス事業補助金

2 回答内容

①及び②については、当面補助金額は 1 / 2 としますが、協議を行った上で、令和 7 年度中に適切な補助額を算定して継続をしていきます。

③については、運営方法等について協議を行った上で、適切な赤字額を算出し、予算確保に努め、補助を継続していきます。

なお、令和 4 年度及び令和 5 年度の赤字額補助についてですが、以前からお願いしておりました運営努力についての検討結果や取組結果の御報告をいただけていないことや、補助は当該年度の予算の範囲内で措置するものであるため、対応ができないことを御理解くださいますようよろしくお願いいたします。

(担当) 地域福祉課 TEL0865-69-2133
長寿支援課 TEL0865-69-2313